

様式第1号(第4条関係) 記入例

檜葉町農業委員会委員候補者 推薦書(個人用)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

檜葉町長 様

農業委員会等に関する法律(昭和26年法律第88号)第9条第1項の規定に基づき、檜葉町農業委員会の委員候補者として以下のとおり推薦します。

1. 推薦をする者(推薦者)

(ふりがな) 氏 名※	(きど たろう 木戸 太郎)	性別 ※	男・女
住 所	〒979-〇〇〇〇 福島県双葉郡檜葉町大字〇〇字〇〇番地	電話 番号	090-〇〇〇 -〇〇〇〇
職 業※ (勤務先)	農業兼会社員 (株式会社〇〇〇)	生年月日 (年齢)※	〇〇年〇〇月〇〇日 (〇〇歳)
(ふりがな) 氏 名※	(たつた はなこ 竜田 花子)	性別 ※	男・女
住 所	〒979-〇〇〇〇 福島県双葉郡檜葉町大字〇〇字〇〇番地	電話 番号	0240-〇〇 -〇〇〇〇
職 業※ (勤務先)	農業兼会社員 (株式会社〇〇〇)	生年月日 (年齢)※	〇〇年〇〇月〇〇日 (〇〇歳)
(ふりがな) 氏 名※	(ふたば たろう 双葉 太郎)	性別 ※	男・女
住 所	〒979-〇〇〇〇 福島県双葉郡檜葉町大字〇〇字〇〇番地	電話 番号	0240-〇〇 -〇〇〇〇
職 業※ (勤務先)	農業 ()	生年月日 (年齢)※	〇〇年〇〇月〇〇日 (〇〇歳)
推薦の理由 ※	被推薦人は、認定農業者として、稲作を長年にわたり精力的に展開され、これまでの役職歴、農業経験等から地域の信任を得ている。 また、地域の担い手農家からの人望も厚く、担い手への農地集積・集約化や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。 など、できるだけ具体的に記入ください。		
農地利用最適化推進委員への推薦 状況※	推薦している(推薦区域: 地区) ・ 推薦していない		

2. 推薦を受ける者(被推薦者)

(ふりがな) 氏 名※	(ならは たろう 檜葉 太郎)		性別 ※	男・女
住 所	〒979-0000 福島県双葉郡檜葉町大字00字00番地		電話 番号	090-0000 -0000
職 業※ (勤務先)	農業 ()	生年月日 (年齢)※	00年00月00日 (00歳)	
農業経営の 状況※	営農類型	☒ 水稻 ☐ 路地野菜 ☒ 施設野菜 ☐ 果樹 ☐ 花き ☐ 畜産 ☐ その他()		
	主要作目	水稻、トマト		
	従事日数	250日		
	営農年数	30年		
	耕作面積	130,000m ²		
農業委員会の所掌に属する事項に関する利害関係の有無※				有 ・ 無
認定農業者 等の確認※ ☐ 申請中 ☐ 非該当	☒ 認定農業者 ☐ 認定農業者である法人の業務執行役員又は重要な使用人 ☐ 認定農業者に準ずる者(該当するもの全てに○) ア. 認定農業者であった者 イ. 認定農業者の経営に参画している親族 ウ. 認定就農者(法人の役員等を含む。) エ. 集落営農の役員 オ. 人・農地プランの中心的経営体(法人の役員等を含む。) カ. 地域指導農業者 キ. 基本構想水準到達者(法人の役員等を含む。)			
農業委員に 就任した場合の 抱負等 ※	私は、就農後30年間農業に従事し、農業共済組合の役員や行政区長を務めている。その経験を活かし、農業委員として農地の利用集積・集約を推進し、檜葉町の農業の発展に貢献したい。			
経 歴※	年 月 日	職名・役職名等		
	昭和00年0月0日 平成00年0月0日～ 平成00年0月0日 就農	00行政区長 農業共済組合 理事		

3. 推薦を受ける者(被推薦者)の同意・誓約

- (1) 私は、檜葉町農業委員会の委員として推薦されることについて同意します。
- (2) 私は、農業委員会等に関する法律(昭和22年法律第132号)第8条第4項各号に該当しないこと、暴力団員又は暴力団関係者でない者であることを誓約するとともに、町が必要に応じて官公署に照会することについて同意します。

氏 名